

ほっとあぐる

各地の裁判所で活躍する調停委員

裁判所には、もめ事が起こった際に、法廷で争うのではなく、話し合いによって解決を図るための「調停」という手続があり、身近な紛争解決手段として多くの人々に利用されています。この調停手続では、裁判官のほかに地域の実情をよく知っている「調停委員」が当事者の間に入って双方の言い分を聴き、お互いに納得できる解決に向けて援助するなど大きな役割を果たしています。調停委員には、その地域の一般市民の中から、豊富な社会経験を持つ良識豊かな方が選ばれています。

今回は、各地で活躍している調停委員2人の声をご紹介します。



調停には、金銭の貸し借りなどの問題を扱う「民事調停」と、夫婦関係調整や相続など夫婦や親族の間のもめ事を扱う「家事調停」があります。いずれも、裁判官のほかに2人以上の調停委員が関与します。

民事調停を扱う簡易裁判所は、全国に438か所、家事調停を行う家庭裁判所は、全国に330か所(本庁50か所、支部・出張所280か所)あります。まさに地域に密着した身近な紛争解決機関といえるでしょう。



信頼される調停委員

鹿島簡易裁判所

しょうほう まさき
正 寶 晶 樹 【農業（元農協職員）】

鹿島簡易裁判所は、佐賀県の南西部、有明海に面した鹿島市にあります。所属する調停委員は22人ですが、調停委員待合室では絶えずお互いに情報交換するなど、非常にいい雰囲気です。自主的な勉強会も盛んに行われています。

私は、農協に永らく勤務していましたが、現在は農業に専念しています。「たなばた こしひかり」といって8月上旬に収穫する早場米と、灰汁あくの少ないサラダ用の赤いほうれん草を作っています。

調停委員になったのは、農協を退職後、同じ町内会の調停委員をやっている人に勧められたのがきっかけでした。長雨などの気象に左右されやすい農家の経営の難しさというものが分かっていますので、そのような当事者に対して、実情に合った、よりよい解決策を見つけることができるのではないかと考えています。また、借金の返済方法などについて債権者と話し合う特定調停を担当する際には、農協で貸付を担当していた時に身につけた債権管理等のノウハウも活かしています。



鹿島のような地方の小都市でもいろいろな悩みを抱えた当事者がいますので、調停の際には、本人の身になってよく話を聴きながら、本人とともに解決策を探すという姿勢を忘れないようにしています。ただ、多重債務者でありながら、高価な乗用車を乗り回すなど、自覚が足りないと思われる申立人に対しては、今後の生活設計などについてじっくり諭すといったこともあります。

これからも、研修等に積極的に参加し、自己研さんを積みながら、自分の資質を一步でも向上させ、当事者からより信頼される調停委員を目指したいと思っています。



明るくやさしい裁判所

札幌家庭裁判所静内出張所

ながはま みちこ
長 浜 美智子

【酪農業】



私の所属する札幌家庭裁判所静内出張所のある静内町は、日高山脈の麓に位置し、太平洋を臨む日高地方の中心にあり、人口2万3000人ほどの馬産地で知られる自然の豊かな町です。我が家も競走馬の育成・管理の牧場を営んでいますが、大きな牧場と違い、日々多くの雑用に追われています。人より馬が中心の生活ですから、年中無休、季節ごとに様々な仕事があり、1年があっという間に過ぎていきます。

そんな中、調停委員になることを勧められた時は、不安と戸惑いが先でした。職員の方に話を伺ったところ、「調停は、お互いに歩み寄りの気持ちを抱かせることが大切で、一般的な知識と



経験、そして意欲があれば十分ですよ。」と説明され、私にも役に立つことがあるならと思い、平成12年に調停委員になりました。4年余りの間で担当した調停事件の数はそれほど多くありませんが、研修会などに参加したり、職員の方や先輩調停委員の方に教えてもらったりしていますので、更に研さんと経験を積むことの大事さを実感しています。

世の中には様々な人がいて様々な考えがあります。離婚調停において、当事者双方の言い分をよく聴いた上で、公正・中立な立場で話し合いを進めていくのは大変ですから、「子どものことを考え、もう一度頑張ってみます。」と言われるとうれしいものです。最近、安易に離婚を考える人がいるようですが、「思いは通じるもの」、「人は変わる」はずです。しかし一方では、離婚したほうが当事者にとっても、また、子どもにとっても幸せであろうと感じるケースもあり、事案に応じた対応が必要になります。もし、

家庭の悩みを聞いてくれる人が身近にいないのであれば、気軽に裁判所が利用できるようであればと思います。

「調停」が多くの人たちにとってより身近になり、「裁判所」がますます明るくやさしい利用しやすいところになるよう期待して…。

